

# 戦後日本の海外旅行発展史（目次）

はじめに

第1章 海外渡航自由化以前（1945～64）	p 1
1. 戦後の客船事業	p 1
引揚輸送	
北から南から    諸外国も復員輸送から	
戦争直後の国際客船	
アメリカン・プレジデント・ライン（APL）    メサジェリー・マリタイム（MM）	
日本郵船の「氷川丸」    大阪商船の南米移民船の復活	
客船定期航路の終焉	
早かった航空機への転換	
2. 大戦後の国際民間航空	p 6
民間航空の新秩序の確立	
ICAO と IATA    日本発着の国際航空路線    国際航空協定の締結    不平等な日米航空協定	
日本航空の国際線進出	
太平洋線への就航    東南アジア線    欧州線	
戦後の航空機の発展	
戦争直後の航空機    レシプロ・エンジンからジェット・エンジンへ	
バイカウントとコメット    ボーイング B707 とダグラス DC8	
3. 日本人海外渡航の再開	p 1 3
1) 占領時代の例外的海外渡航	p 1 4
単独旅行者の記録より	
犬養道子「お嬢さん放浪記」    荻須高德のフランス帰国    古橋、橋爪ら全米水泳選手権に参加	
田中絹代、日米親善使節として渡米	
海外留学生	
ガリオア奨学制度からフルブライト奨学制度へ    戦後初のフランス留学生：遠藤周作	
森有正「バビロンの流れのほとりにて」	
2) 平和条約締結後の渡航者（→1964）	p 2 1
外貨割当て	
冒険的海外旅行者の記録	
ハワイへの密航青年    竹村健一「千五百円世界一周記」    北社夫「どくとるマンボー航海記」	
小澤征爾「ボクの音楽武者修行」    小田実「何でも見てやろう」    安岡章太郎「アメリカ感情旅行」	
堀江謙一「太平洋一人ぼっち」	
1964年の自由旅行者	
長谷川照子「愛しの貴婦人ヴィエトナム号」    森村桂「天国にいちばん近い島」	

特別許可による渡航

スポーツ競技会への参加      調査旅行・学術探検隊      国際会議への参加  
歌舞伎の海外公演

**4. アウトバウンド旅行業の誕生と発展** ..... p 3 1

チケット・エージェントの誕生

IATA 旅客代理店協会の誕生      旅行者と代売手数料

IATA 旅客代理店協会から国際旅行者協会（JATA）へ  
旅行者の付帯サービスとノウハウ

外貨割当ての苦勞      旅行者の営業努力      海外旅行情報

海外団体旅行の隆盛

あっせんから請負へ：旅行者への道      海外ツアーオペレーターの役割

**5. 観光渡航自由化前夜** ..... p 4 0

先進国の仲間入り

(株) 日本旅行の勇み足

メディアの動向

兼高かおる世界の旅      トリスを飲んでハワイへ行こう      夢のハワイ

海外旅行の積立預金